

# 会 議 録

平成29年度 第18採択地区教科用図書 第3回選定委員会

招集年月日	平成29年7月21日（金）	開会場所	行田市産業文化会館 2B会議室		
開閉の時刻 及び宣言者	開会 7月21日（金） 15時30分 閉会 7月21日（金） 16時40分	司会	学校教育課指導主事兼主幹 会長職務代理者		
会長	小学校長会長	会長職務代理者	行田市教育研究会長	仮議長	
席次番号	出席の委員	摘 要			
1	小学校校長会長				
2	行田市教育研究会長				
3	中学校校長会長				
4	行田市PTA連合会長				
5	学校教育課長				
議 事 参 与 者			書 記		
学校教育課指導主事兼主幹			書記 学校教育課指導主事兼主幹		

会議事件名		顛	末
会 議 の 進 行 状 況	1 開会	司会 第3回第18採択地区教科用図書選定委員会を始める。	
	2 あいさつ	第18採択地区教科用図書選定委員長 司会 議事進行については、第18採択地区教科用図書選定委員会規約第9条により、第18採択地区教科用図書選定委員長にお願いします。 会長 はじめに、第18採択地区教科用図書選定委員会規約第10条により、次第(1)の「協議」は公開、(2)の「選定」は非公開とするが、よいか。 【全委員承認】 会長 事務局、傍聴される方は来ているか。 事務局 5名いる。 会長 傍聴人を入場させる。	
	3 選定協議 (1) 協議	会長 それでは、協議に移る。前回の調査員会の報告を受けて、それぞれの教科用図書について意見を求める。 ○東京書籍 選定委員 ・「考えるステップ」は、「考え議論する道徳」を進めていく上で効果的である。 ・4年『お母さんのせいきゅう書』において、請求書の資料の表現が「円」となっている。適切であると考え。 選定委員 ・発達段階を考えると、「円」の表現の方が適切である。 選定委員 ・場面絵も効果的である。 ・発問が2つあるが、分量的にもよい。 選定委員 ・発問があると、若い先生方にも参考になる。 選定委員 ・保護者代表のアンケートでは、場面絵が一番親しみを感じるとの意見が多かった。 ○学校図書 選定委員	

<p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の上に価値項目が載っているのがよい。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校からの意見では、「読み物編」と「活動編」が分かれていることについて、賛否が分かれていた。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分冊になっていると、なくしてしまうことが心配である。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分冊になっている分、読み物編には、発問などが細かく書かれていないため、使い勝手がよいとも感じる。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者代表の意見からも、分冊について賛否が分かっていた。特に低学年では、なくしてしまわないかという意見がある一方で、きれいな挿絵がある「活動編」は楽しく使えるのではないかという意見もあった。</li> </ul> <p>○教育出版</p> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題が題名の前に記載されており、取り組みやすいと感じる。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学びの手引き」が特徴的である。他社に比べて、発問が多い。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経験の浅い教員にとってはよいと考える。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この発問は、例として挙げているのだと思うが、45分の中でやりきれるかという面もある。</li> <li>・「学びの手引き」の中に「ジャンプ」があるが、例文は必要か疑問に感じる。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吹き出しで空欄になっているものもあるので、様々な工夫があると感じる。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家の人から一言があるのが特徴的である。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書に、保護者記入欄があるのは適切かどうか感じる。</li> </ul> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書かせることも重要だが、「考え議論する道徳」に向けて、話し合いに時間を十分にとらせたい。</li> </ul> <p>○光村図書</p> <p>選定委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマが最後にあるのはよい。</li> <li>・文字が小さく感じる。</li> </ul>
--	--

<p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p>	<p>選定委員 ・「考えよう」の分量は適切である。</p> <p>選定委員 ・1年生には、文字が小さくないだろうか。</p> <p>選定委員 ・ページの構成について、左から始まっていると、右ページに意識がそれてしまわないだろうか。</p> <p>選定委員 ・高学年は、場面絵や写真が多く、全体的に工夫されている。</p> <p>○日本文教出版</p> <p>選定委員 ・教科書とノートのページが対応しているので使いやすい。</p> <p>選定委員 ・ノートの分量が多く感じる。書くだけで満足してしまうことが予想される。</p> <p>選定委員 ・写真が多く使われていて、興味深い。 ・ノートをなくしたり、忘れたりしてしまわないか。教科書の中にしまえるのは工夫だと感じるが。</p> <p>選定委員 ・自作プリントに書かせることで、教室に掲示することができる。ノートはなくても不便にはならないように感じる。 ・挿絵や写真は迫力がある。</p> <p>選定委員 ・発問も2つくらいに絞られていてよい。</p> <p>選定委員 ・「今日の学習はどうでしたか」と振り返りができるのがよい。</p> <p>○光文書院</p> <p>選定委員 ・場面絵が工夫されていて、明るいイメージの教科書である。</p> <p>選定委員 ・議論するテーマが始めにあるのがよい。</p> <p>選定委員 ・脚注に発問があるのが特徴的。</p> <p>選定委員 ・この発問があることによって、教員にとっては、助かるという意見と必要ないという意見に大きく分けられると考える。</p> <p>選定委員 ・子供たちも同時に発問を読んでしまう。 ・場面絵が飛び込んでくるように、迫力がある。 ・「学びのあしあと」がよい。このくらいであればよいと感じ</p>
--	--

<p>会 議 の 進 行 状 況</p>		<p>る。</p> <p>選定委員 ・脚注がなければ、もう少し文字が大きくなったのではないか。</p> <p>選定委員 ・ふきだしは子供の疑問に沿った言葉になっている。</p> <p>○学研教育みらい</p> <p>選定委員 ・大きい分だけ文字が大きいし、場面絵も大きく迫力がある。 ・発問が少なく、教員が授業を自由にアレンジできる。</p> <p>選定委員 ・大きいサイズのわりに、そんなに重さが感じられないのがよい。</p> <p>選定委員 ・「生まれた時のことを家の人から聞きましょう。」とあるが、配慮が必要なところである。</p> <p>選定委員 ・どの資料も、見開きの右ページから始まるのがよい。</p> <p>選定委員 ・若手教員には、発問などが載っていない分、教材研究が必要となる教科書である。</p> <p>選定委員 ・シンプルだけど、授業づくりがいかようにもなり、長い目で見ると使いやすい。</p> <p>選定委員 ・表紙が明るく、楽しく授業ができる印象である。</p> <p>○あかつき</p> <p>選定委員 ・ノートの分量が多いように思える。 ・心のしおりのアイデアがよい。</p> <p>選定委員 ・「考え議論する道徳」という視点から考えると、主題や発問が明確の方がよいと感じる。</p> <p>選定委員 ・書くだけで授業が終わってしまうように感じる。</p> <p>選定委員 ・ある程度書いて残しておくことは、評価にもつながるので必要性はあると感じる。</p> <p>選定委員 ・毎回、書く活動を取り入れなくてもいいのでは。</p>
--	--	--



以上、顛末を記載して、その発言内容に相違がないことを証するため、ここに署名する。

会 長

委 員

委 員